奄美市立住用小学校 学校便り №.4 令和5年度



令和5年8月20発行



ひろに





花いっぱいの住用に ~住用っ子の願い~

本校では、昨年度より総合的な学習の時間に「住用を明るくし元気を届けよう」プロジェクトに取り組ん でいます。昨年度は「壁画で住用小に来てくださる方々を笑顔にしよう」と,奄美在住の画家のミロコマチ コさんと未来の住用小を描き玄関に設置しました。今年度は住用の町を花でいっぱいにして, 住用を訪れる 方々を喜ばせたいというみんなの思いから、「住用花いっぱい計画」を進めています。「どんなお花を、ど こに置いてもらうか」「どのように配付するか」「費用はどうするか」等,一つ一つの課題に対してみんな で話し合ったり調べたりして,計画を進めてきました。先日は,各集落の区長さんたちへ自分たちで手紙を 書き,お花を取りに来てもらいました。そして,昨日は三カ所の事業所へ花を届けました。今後,さらにプ ランターの配付を計画的に行っていく予定です。この取組は大人が進めたものではなく, 児童一人一人が 「住用を明るくするためにはどのようにしたらいいか」という課題に向き合い、その解決策を地域の協力 (住用支所地域総務課)をいただきながら自分たちで解決策を考えて行動にうつしています。同時に, 学校 を訪れる方も喜ぶようにと学校での花づくりにも毎日精を出しています。 このような活動が, ふるさとに誇 りをもち、ふるさとを愛する心を子どもたちに育んでいくことにつながっていくと思います。

おかげさまでⅠ学期は大きな事故等もなく元気に終了することができました。これも,保護者や地域の 皆様のご協力のたまものであり,心より感謝申し上げます。夏休みは家庭・地域で過ごすことになりま す。安全で楽しい夏休みが送れるよう,声掛けや見守りをお願いいたします。



【ラ・ムール住用 SS】



【住用駐在所】



【(株)Le0】

が懸命に戦ったこの場所も、数百年の時が経ち、絶たれた場所である。藤原氏によって栄え、武士 こである 生い茂るばかりである、と人間の営みのはかなさ が悠久の自然を脅かしている。営みははかなかったが、現代社 文頭は、 に「かけがえのないふるさと住用の自然なんだ水面で一心にアユを探す子どもたち 努力をし 界自然遺 前先 芭蕉が生きた時代、 きことではないだろうか。 と同時に自然のもつ力に脅威も感じた。 平泉は源義経が兄である頼朝によって命 て、 できなかった。子どもたちの残念そう ほとんどの子どもたち 芭蕉が平泉を訪れたときに詠んだ句 (きな石を流す濁流に対して、私たているということでもある。抱えなければ、失われてしまうもろさ がえのないふるさと住用の自然を「て一心にアユを探す子どもたちの 産に登録されたことは喜ばしいこ の経つのも忘れ涙を落とすのである。 裏を返せば、 が悠久に脈々と引き継がれるよ という気持ちの種を蒔き、 私たち住用小の教 自然は悠久であり、 ウ 自然遺 現代社会は人の営 がアユの姿を見 奄美大島が 産として残 私たちが殺師や保護 れども、 達 を る て

口数

SDGs (持続可能な開発目標) を目指した学力の向上 (総合的な学習の時間) ~リュウキュウアユ保護活動 【知る・守る・伝える】の充実~

リュウキュウアユの生態を学ぶ 講師 米沢さん、久米先生

役勝川での観察学習 今年はごくわずか。理由は? FMラジオの出演(~9/19) 思ったこと考えたことの発表













鹿児島大学の久米元先生 と環境技術協会の米沢俊彦 さんをお招きし、リュウキ ュウアユについて学びまし た。住用小でのこの学習 は、今年でなんと18年目 だそうです。 ゴーグルとシュノーケルを付けて、そっとそっと覗いてみました。「あれ?いない!」今年は、なぜ少なかったのでしょうか。これも環境を学ぶ上では、とても大切ことです。

今年もあまみエフエムに電話で生出演。今週は、さっそく結奈さん・武琉さん・ゆりやさんが出演しました。クイズに答えたりリュウキュウアユについての作文を読んだりします。

地域とともに歩む住用小学校









7/5(水)の午前に「民生委員・児童委員と語る会」を、7/14(金)の夕方に「学校評議員会」を実施しました。学校の様子をお伝えしました。皆さんの感想やご意見を生かしながら、これからも地域とともに歩む住用小学校を目指します。行事等の際には、皆さんお誘い合わせの上、住用小学校へお越しください。

鹿児島から劇団がやって来ました。楽しい音楽や「ン」を生かした言葉遊びなどがあり、保育園生も一緒に音楽劇を楽しむことができました。